

09

NOVEMBER・月

身分 — 正しい始まり 契約祈り

創3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。

509番 世を歩みて倒るとき (新456番)

- 聖句暗唱_マタ 1:21
- 聖書通読_エス 6章

Q.

祈ることができる資格

キリストを通して救われた私は神の子どもです。

今でも働いておられる三位一体の神様は神の子どもの祈りを聞いてくださり答えてくださっています。

神の子どもの身分と神の子どもだけが使うことができる権威は私たちに与えられているのですべてのことの前でイエス・キリストの御名によって祈ることができます。

「蛇の頭を踏み砕く」創3:15 というみことばは、サタンの権威を壊すという約束です。サタンは依然として生きて活動しているのですが、その権威は完全に壊れました。それゆえ、神様が約束されたみことばを握って祈ることが重要な始まりです。どのように契約を握って祈ることができるでしょうか。

1. すべてを契約を通して始めなさい

すべてを契約を通して見なければなりません。契約を通して、すべての答えを見つけるのです。神様のみことばを聞いて、本当に答えを見つければ感謝するしかありません。これが正しい始まりです。

2. 正確な契約

先に「私がどちら側に立っているのか」を知らなければなりません。問題でなく、神様がくださる答え側に立たなければなりません。そして、神様の主権を認めて、みことばを握らなければなりません。そのとき、みことばの流れの中に入る重要な答えを味わうことができます。

神様がくださった契約を握って正しく始めれば、すべてが回復します。神様がくださった契約に従って私たちの根本、基本、基礎が回復する答えが準備されています。

契約の祈り

神様が最も望んでおられる契約を約束として握って、祈りで始めますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

10

NOVEMBER・火

身分 — 正しい礼拝 礼拝祈り

創3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。

245番 栄えに満ちたる (新210番)

- 聖句暗唱_マタ 1:21
- 聖書通読_エス 7章

Q.

幕屋の中で

幕屋の中にある契約の箱を見てキリストの中から出る力を受けなければなりません。

パンの机を通して礼拝とみことばの祝福を見つけなければなりません。

光をつける燭台を通して神様が与えられるまことの祝福、光を照らす祈りの祝福を味わうのです。

香の壇を通して24時キリストの奥義を味わって、

洗盤を通してすべてののろいが洗われていく神様の力を味わうのです。

これらすべてに油をそそいだのは、永遠の聖霊の働きを味わって異邦人、次世代、祈りの庭を通して時代と未来を生かすのです。

これが幕屋と教会を通して私たちが受けるようになる祝福です。

正確な契約を握って正しく始めたとすれば、正しい礼拝をささげることができます。しかし、正確な契約を握ることができなければ、正しい礼拝をささげることができません。それゆえ、人の話より神様のみことばを聞いて、契約を正確に握ることが重要です。正確な契約の中で、どのように礼拝に成功することができるのでしょうか。

1. 最高の祝福の場

礼拝は最高の祝福の場です。ダビデは感謝しつつ大庭に入ると言っています。詩100:4 礼拝は最高の答えの場だからです。初代教会の信徒は、オリーブ山で契約を握ってマルコの屋上の間に行きました。使1:14 その時間に、神様が最高の答えをくださいました。使2:1 これが礼拝です。

2. 荒野

神様は荒野の道歩くイスラエルの民に幕屋を作りなさいと言われました。幕屋のすべての内容はキリストを説明します。荒野の道のような人生で、礼拝の重要な契約を握りなさいというみことばです。神殿の祝福を通して回復して伝える教会の祝福を味わうのです。

神様が約束されたカナンへ行く道にマナをくださったように、神様は世界福音化の旅の中で、正確な時刻表ごとに働いてくださいます。それゆえ、まことの礼拝をささげるときに与えられる契約を握り、問題が来たとき、神様のみことばを見つけることが神の子どもが味わう祝福です。

契約の祈り

荒野の道のような人生で重要な礼拝の契約を味わいますように。237、いやし、サミットの祝福を味わって回復する教会になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

11

NOVEMBER・水

身分 — まことの幸せ 定刻祈り

創 3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。

469 番 わが魂の深き奥より (新 412 番)

- 聖句暗唱 _ マタ 1:21
- 聖書通読 _ エス 8 章

Q.

小さな祈り

何事が起きても
あるいは起きなくても

何をしても
あるいはしなくても

どこに行っても
あるいはどこにも行かずに
止まっています

すべての状況で
祈ることができるなら、

すなわち、すべての時間を
祈りに変えておくなら、
その人生は間違いなく勝利します。

- 柳光洙牧師、「小さな祈り」から

神様がくださった正確な契約を握れば、礼拝に成功します。この奥義を持ってまことの幸せの時間を持つことが重要です。これがまさに定刻祈りです。私のリズムを神様と通じるようにさせる定刻祈りを通して、いやしの答えが始まります。それなら、定刻祈りの内容は何でしょうか。

1. 天幕

神様はイスラエルの民が各自の天幕から幕屋に向かって祈りながら生活するようにしました。私たちは、各自の家でこの祝福を味わうのです。契約を握ってすべてを見て、4万、40万、1千万弟子と RUTC、RU、教会を通した世界福音化の祝福を置いて祈る時間に、神様は働かれます。

2. 神様が与えられること

このときから、神様が与えられた確実な祈りの課題が出ます。神様のみことばを握って祈り、講壇のみことばが成就されるのを見て、感謝を超えてときめきが生じます。そして、定刻祈りを通して平安を味わうほど深い祈りを味わうのです。神様がくださった約束を通して、神様が与えられる力を得ることが定刻祈りの祝福です。

正確な契約に従って、礼拝の時に与えられたみことばを握って祈りを続けると、必ず一生のタラントが出ます。そして、私がいる現場で味わう現場タラント、その時その時に味わうべきタラントを見つけることができます。

契約の祈り

神様と通じる幸せな時間を通して正確な契約を味わって、神様が願われる祈りの課題を握る祝福が始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

12

NOVEMBER・木

身分 — まことの変化 24 時祈り

創 3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。

465 番 一度は死にし身も (新 407 番)

- 聖句暗唱 _ピリ 2:9-11
- 聖書通読 _ エス 9 章

Q.

ダビデの告白

死の陰の谷を歩くとき、
主は私の羊飼い

「主は私の羊飼い。
私は、乏しいことはありません。」
詩 23:1

戦争に会ったとき、
主はわがとりで

「主はわが巖、わがとりで、
わが救い主、身を避けるわが岩、
わが神。
わが盾、わが救いの角、
わがやぐら。」 詩 18:2

危機に会ったとき、
主はわが避け所

「神はわれらの避け所、また力。
苦しむとき、そこにある助け。」
詩 46:1

王になったとき、
主は私の王

「私の神、王よ。
私はあなたをあがめます。
あなたの御名を世々限りなく、
ほめたたえます。」 詩 145:1

神様がくださった正確な契約を握って祈るなら、礼拝が回復され、定刻祈りを通してまことの幸せを味わうことができます。このときから、私に変化させるのではなく、神様が行われるまことの変化が起こります。どのような変化の答えを味わえるのでしょうか。

1. 更新の時間

人生の荒野の道での葛藤と苦しみは当然です。更新しなければ、葛藤と苦しみはなくなりません。神様は、24 時間祝福しておられます。したがって、すべてを祝福に変える更新の祝福を選択すればよいです。

2. 24 時間味わうときに起きる祝福

24 時間味わえば、どんな場合でも、必ず神様がともにおられることを知るようになります。With そして、救われた神の子どものすべての苦しみは、神様が私たちともにおられる祝福になります。Immanuel ついに、今経験している苦しみは、すべてのことを動かして神様の計画を成し遂げる答えになります。

神の子どもが出会うすべての葛藤は祝福の分け前であり、すべての問題は存在の意味を説明することであり、危機の中には使命が隠されています。これが 24 の中で Remnant が味わう祝福です。

契約の祈り

いつでも、どこでも 24 時の答えの中に入って With、Immanuel、Oneness の祝福を味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

まことの力 - 25 時祈り

創 3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。

202 番 罪・重荷をのぞくは (新 268 番)

- 聖句暗唱_ピリ 2:9~11
 聖書通読_エス 10 章

普段から 25 祈りを味わっているなら、私に来る問題と状況の中で神様の答えが見えます。聖書の 7 人の Remnant ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロの人生に神の国が臨むと、誰も止めることができませんでした。どのような答えだったのでしょうか。

1. 身分

私の身分が答えとして始まります。三位一体の神様が私と永遠にともにおられるためです。これは神の子どもが味わう神の国の奥義です。聖書の 7 人の Remnant は、どんな状況の中でも永遠に変わらない身分を味わい、結局は証人になりました。

2. 背景

身分に伴って必ずついてくる背景は天国の背景です。神の子どもが祈るとき、天の門が開かれ、主の御使いを送られて、その祈りに答えられます。このとき、私には世の人は作るできない 25 時の答えがきます。

身分と背景を通して、この地を支配しているサタンに勝つ権威をくださいました。この事実が、聖書が語っているおもしろい話です。これを信じる人に、神様は隠されているすべてを与えられます。

契約の祈り

私の身分を正確に知って世の中を生き、神の国を成し遂げていく神の子どもの証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

王子と乞食

ヘンリー 8 世の息子エドワード王子が祝福の中で生まれました。

まさに同じ日に、ロンドンの裏通りでトムという少年が乞食に生まれました。

10 年余りの歳月が流れたある日父に追われていたトムは思わず王宮に忍び込んでトムはお互いがとても似ているエドワード王子に出会います。

王宮で息苦しかった王子は自由にロンドンの道を歩きながら友達と遊ぶのが夢でした。

乞食のトムは王子になってみるのが夢でした。二人はいたずらで服を着変えることにしました。しばらく王宮の外に出て遊びたかった王子の要求のためでした。しかし、王宮の外に出た王子は、すぐ乞食のトムに誤解されて乞食として生きるようになりました。自分は王子であると主張してみますが誰も信じてくれなかったからです。いくら声を出しても無駄でした。

私は誰なのか私を受けたことがどのくらい価値があるかを忘れてしまうとすべてのものを持っても乞食のように生きていくしかありません。

私たちは、神の国の相続人である神の子どもです。

「ですから、あなたはもはや奴隷ではなく、子です。子ならば、神による相続人です。」 ガラ 4:7

永遠 — 未来祈り

創 3:15 わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとにかみつく。

276番 灯台はるか (新510番)

- 聖句暗唱_ペリ 2:9~11
- 聖書通読_出 5章

創世記 3章 15節には重要な神様の未来が残っています。キリストの契約を与えられて、永遠を味わう未来祈りの奥義が入っています。神様の契約が入っている神様の未来です。神様が与えられた契約の中には永遠と未来があります。私は今日、何を知って伝えるべきでしょうか。

1. 永遠の契約、Covenant 永遠の場所で Vision

私に永遠の神様の契約創 3:15 が与えられました。永遠の契約の中におられる神様が、永遠のところで私に与えられた契約です。神様がくださったビジョンを握らなければなりません。

2. 永遠の未来 Dream、永遠の保証 Image

神様の契約を私の契約として握って、永遠の未来に向かって人生の道を歩いていくのです。神の子どもが受けた永遠の保証は別にあります。まさに神様のかたちに従っていくことです。この道を信じて従っていく理由は、完全なる神様が私の永遠の背景であるからです。

この道を歩いていく人に永遠の作品 Practice が出ます。今日、私たちは神様が私たちに与えられた CVDIP の中で、神様が造られる未来を見なければなりません。聖書の 7人の Remnant は、神様の未来をあらかじめ見て、その未来を自分の心に留めて祈りにつなげました。

契約の祈り

私の考えと心に神様の永遠の CVDIP が入りますように。神様の CVDIP を成す契約の旅程が始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

一死覚悟

「私は卑屈に生きるために
偶像の前にお辞儀することはできない。」
- チュ・キチオル牧師 -

一度生きる人生、私は何に向かって生きるべきでしょうか。
神様の契約の中で使命を発見した信仰の先祖たちのように
私も神様の契約を握って走って行くべきです。

「私は勇敢に戦い、走るべき道のを走り終え、
信仰を守り通しました。
今からは、義の栄冠が私のために用意されているだけです。
かの日には、正しい審判者である主が、
それを私に授けてくださるのです。
私だけでなく、主の現われを慕っている者には、
だれにでも授けてくださるのです。」
II テモ 4:7 ~ 8